

《2号認定 満3歳以上・保育認定》

を希望される方

《3号認定 満3歳未満・保育認定》

・従来の保育所利用の流れとなります。

保育認定（保育を必要とする事由に該当すること）が必要です。

・園児募集については、他の保育所と一緒に 12月の秋市報でお知らせしています。
市に「保育の必要性」の認定を申請し、本園の利用希望の申込みをして下さい。

◆ 保育を必要とする事由（次のいずれかに該当することが必要です。）

- 就労 妊娠、出産 保護者の疾病、障がい
- 同居親族の介護・看護 災害復旧
- 求職活動 就学
- 虐待やDVのおそれがあること
- 育休中に既に保育を利用して継続利用が必要であること
- その他、上記に類する状態として市町村が認める場合

※同居の親族の方が子どもを保育することができる場合、利用の優先度が調整される場合があります。

◆ 保育の必要量（就労を理由とする利用の場合、次のいずれかに区分されます。）

a 「保育標準時間」▷ 利用フルタイム就労を想定した利用時間（最長11時間）

b 「保育短時間」▷ 利用パートタイム就労を想定した利用時間（最長8時間）

※「保育短時間」利用が可能となる保護者の就労時間の下限は、1ヶ月当たり48～64時間の範囲です。

◆ 「優先利用」への該当の有無

ひとり親家庭、生活保護世帯、生計中心者の失業、お子さんに障がいがある場合などには、保育の優先的な利用が必要と判断される場合があります。

市町村が定めることとなります。

※詳しくは、園にお尋ねください。



認定こども園 萩光塩学院幼稚園

2023年度

園児募集要項

（1号認定 教育標準時間認定〈従来の幼稚園〉）



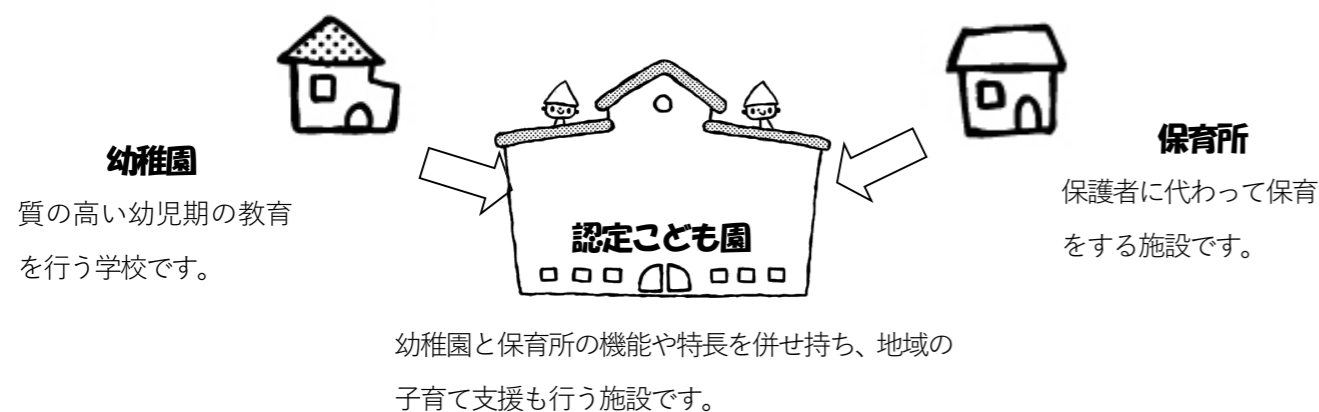
認定こども園萩光塩学院幼稚園

〒758-0041 萩市江向 597 番地

TEL 0838-22-2019 FAX 0838-22-2059

<http://www.hagikoen.jp>

◆認定こども園は、

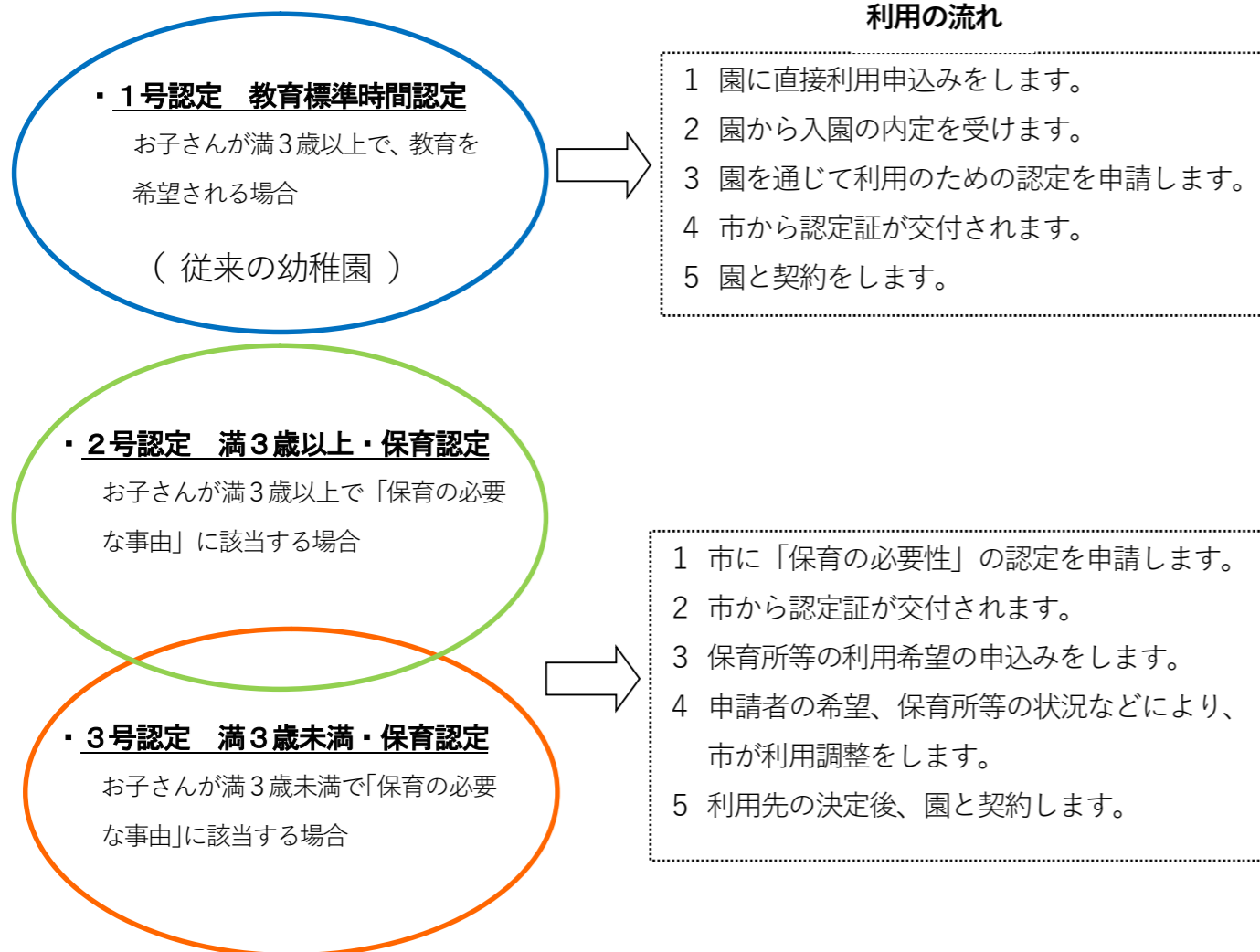


【認定こども園の3つのポイント】

- 保護者が働いている状況に関わりなく、どのお子さんも教育保育を一緒に受けます。
- 保護者が働かなくなった等、就労状況が変わった場合も、通い慣れた園を継続して利用できます。
- 子育て支援の場が用意されていて、子育て相談や親子の交流の場などに参加できます。

◆認定こども園は、どの区分の方も利用できます。3つの認定区分を確認され、手続きを進めてください。これまでの幼稚園、保育所等への手続きと時期や流れは大きく変わりません。

利用の流れ



《1号認定 教育標準時間認定 (従来の幼稚園)》を希望される方

園が取りまとめて市に認定手続きを行います。願書を園に提出してください。
満3歳から5歳までの認定こども園を利用する子どもは、保育料が無償となります。

- ◎ **募集人員** 満3歳以上で教育を希望される方
満3歳児保育(満3歳になった翌月から) 若干名
3年保育(平成31年4月2日～令和2年4月1日生) 10名程度
2年保育(平成30年4月2日～平成31年4月1日生) 若干名
1年保育(平成29年4月2日～平成30年4月1日生) 若干名
- ◎ **願書受付** 2022(令和4)年10月17日(月) から(定員になり次第、締め切ります。)
◇本園所定の入園願書に必要事項を記入の上、手数料を添えてご持参ください。
◇受付時間: 午前8時30分より午後5時00分 (土曜・日曜・祝日を除く。)
- ◎ **面接日** 願書受付時にお知らせします。保護者同伴にて来園してください。
- ◎ **入園時に必要な費用**

入園手数料	2,000円	願書提出時にご持参ください。
制服・用品代	実費を徴収します。サイズ、個数等によって多少異なります。 満3歳児については、制服購入の必要はありません。	
私立幼稚園協会基金	400円	

◎ **毎月の納付金**

施設費	3,000円	1家庭
給食費 (主食費・副食費)	5,300円	8月は徴収しません。 副食費免除対象: 年収360万円未満相当世帯、同時入所2子目以降
父母の会費	350円	園児一人につき

◎ **年度初め一括徴収**: スポーツ振興センター・健診料(耳鼻科・眼科・尿検査) PTA 保険加入負担金・カトリック幼保連合会・私立幼稚園協会・PTA 連合会等会費

◎ 遠足代・観劇料等は実費徴収いたします。

◎ **通園バス** バス維持費 **2,000円(月額)**

・通園バス利用を希望される場合は、入園手続きの日にお申し出ください。

◎ **保育時間**

- ・7時50分から登園できます。14時30分降園です。
- ・時間外保育は、市の保育サービス「一時預かり事業(幼稚園型)」を利用することができます。

平日: 14時30分から17時30分 1日400円

土曜日・長期休業中: 8時30分から17時30分 1日800円

※無償化給付を受けるために、事前申請が必要です。